

ネットワーク会社と考える超スマート社会

主催 金沢工業大学 科学技術倫理応用研究所

遠隔医療や、AI家電、介護ロボットなどに代表されるように、必要なサービスをいつでも、どこでも、誰もが受けられる「超スマート社会」が到来しつつあります。私たちの暮らしは、狩猟時代からスタートし、農耕社会、工業社会、情報社会を経て、Society5.0へと進化してきました。

超スマート社会はわれわれに何をもたらすのでしょうか。その社会の中で私たちはどのような生き方ができるのでしょうか。超スマート社会の到来は私たちに多くの哲学的・倫理的問題を突き付けているように思われます。

こうした問題を考えるために、超スマート社会の推進に大きくかかわるネットワーク会社の方々とともに問題を考察するためのセミナーを開催いたします。セミナーは話題提供と哲学対話の二部構成となります。哲学対話では、参加者の皆様で提供された話題にもとづきディスカッションを行います。多数の方のご参加をお待ちしております。

日時	令和元年6月27日（木） 17:05～18:45
会場	金沢工業大学扇が丘キャンパス パフォーミングスタジオ（23号館 1F） 石川県野々市市扇が丘7-1
参加費	無料



過去に開催した哲学対話の様子

プログラム

- 17:05～17:10 開会挨拶（科学技術倫理応用研究所 所長 西村 秀雄 教授）
17:10～17:55 話題提供（ネットワンシステムズ株式会社 手塚 千佳氏 竹花 壮太郎氏）
17:55～18:45 哲学対話

ネットワンシステムズ株式会社とは

女性活躍・育児・介護・ダイバーシティへの対応として、「最先端のICTツールの活用」「働き方を工夫できる人事制度への移行」「コラボレーションを加速するファシリティの導入」にいち早く取り組むことで、ワークライフバランスの改善に成果をあげている会社です。

会場

金沢工業大学 扇が丘キャンパス
パフォーミングスタジオ (23号館1F)
石川県野々市市扇が丘7-1

お申込み・お問合せ

氏名、所属をメールでお知らせください。

(see-info@mlist.kanazawa-it.ac.jp)

※ 定員60名（先着順）